

目黒稲門会会報



(題字：眞仁田 勉 初代会長)

第86号 2020年3月

発行人：後藤 克彦 編集長：猪名川 一雄 事務局長：吉野 博明
事務局：〒153-0053 目黒区五本木2-22-6 Tel 03-3713-1684

2020年新年会を開催

2020年1月11日(土)、目黒を代表するランドマークビル・アルコタワーの中にあるアルコザガーデンにおいて目黒稲門会新年会が開催されました。アルコタワーは雅叙園と同じ敷地内にあり、地上19階建ての流線型の外観、大手外資系企業が入居しています。今回初めて新年会の会場となりました。

当日は早稲田大学からの来賓として、三木省吾・早稲田大学校友会事務局長・総長室副室長兼校友課長、岡本宏一・早稲田大学プロパティマネジメント代表取締役社長、後藤由美子・前早稲田大学職員にご出席頂きました。出席者総数74名(来賓5名、会員・ご家族59名、学生5名、講演聴講者5名)。

午前11時30分、石川智子副事務局長の司会により第1部講演会を開会、「創部百周年の取組み」と題して室伏 渉早稲田大学相撲部監督に講演頂きました。(講演要旨後述)



次に青木英二目黒区長より新年のご挨拶を頂き、後藤克彦会長から目黒区サクラ基金寄付目録(ボランティア募金を原資とし、今回で6回目)が区長に手渡されました。



第2部懇親会に入り、新年の会長挨拶(別掲)に続いて来賓の三木校友会事務局長にご挨拶を頂き、吉本政治相談役の乾杯の発声により懇親会が始まりました。



懇親会の冒頭では米寿を迎える林田雅敏相談役を祝い、田添麻友会員より、お祝いの花束が贈呈されました。

雅叙園の正面に面した大きな窓から新春の光が差し込む中、会場には華やかなムードが漂い、和やかに会話が弾みました。

しばらくの歓談の後、早稲田大学相撲部と所沢キャンパス祭実行委員会の現役学生5名が紹介され、壇上で挨拶がありました。



また、小杉 哲部会長よりボランティア募金活動への一層の協力をお願いしました。

盛会の中、司会より校歌斉唱が告げられ、松田哲也会員による指揮で都の西北を斉唱。中締めは、吉田博行相談役の挨拶と参加者への謝辞の後、三三七拍子でお開きとなりました。(笠谷 記)

後藤会長挨拶



明けましておめでとうございます。

今年は7月24日から第32回の東京オリンピックが開催されます。参加予定国は205で、参加人数12,000名以上と言われています。ちなみに昭和

39年の第18回は開催日10月10日で、93参加国、5,152名でした。昨年のラグビーワールドカップと同様に選手だけでなく、国民皆が「ワンチーム」になって盛り上がる年になると思います。

目黒稲門会も昨年からの設立20周年記念イベントの最後のひとつである、会員による芸術作品展が2月4日からスタートします。目黒区美術館区民ギャラリーで、出展作品は80点以上を予定しております。皆で盛り上げていきましょう。

また、今後の課題として日常の部会活動は参加者数が少なくなっています。是非、積極的なご参加をお願いいたします。会員の皆様、ご家族の皆様が健康で楽しい年になることを祈念いたします。今年もよろしく願い申し上げます。

室伏 渉・相撲部監督講演要旨

早稲田大学相撲部は1917年(大正6年)に創設され、今年で103年を迎える。OB数は100名、インカレ5回優勝(前回優勝1935年)、過去、4名の学生相撲力士、3名のプロ入り力士を輩出している。

2005年より相撲部コーチに、2012年に監督に就任した。監督を引き受けた時の部員数は2名であったが、現在、9名(マネージャー含む)まで増えた。部長、総監督、監督、コーチ(3名)の指導体制で指導している。

優秀な学生を獲得、育成するために次の取り組みを行ってきている。①リクルート活動・・・各高校の主要大会への視察、勧誘を年6～7回行っている。②紹介資料を高校に持参あるいは試合会場で配布、また受験から卒業後の就職についての父兄への説明・・・他校との競争は熾烈。有望な学生と保護者には理想だけでなく、入試制度など現実をしっかりと話す。③7月開催サマースクールへ参加し相撲部の生活体験をしてもらい受験アドバイスをを行う。④受験指導・・・小論文や面接対策など受験指導もする。相撲部に関わる人や、「早稲田杯」の開催などを通じて生まれる人の輪には大きな価値がある。⑤広報宣伝活動のため、著名校友で好角家のデーモン閣下や、やくみつる氏に協力を依頼・・・一般学生の勧誘に絶大な効果がある。⑥サポーターズ倶楽部の発

足・・・目黒稲門会をはじめ、サポーターズ倶楽部を通じた支援にも心から感謝したい。

2017年、100周年の年に東日本学生相撲選手権大会団体でAクラス決勝トーナメント進出(9年振り)、明治を3-2で破りAクラス完全復帰した。

2019年には選抜宇和島大会で本校史上初予選で強豪日大を3-2で破り(59年振り)団体ベスト8となった。また、選抜宇佐大会では本校史上初の個人準優勝を果たすなど、主将の橋本君(当日新年会参加)を筆頭に皆が活躍してくれている。これからも益々、早稲田の相撲部が存在感を増していけるよう尽力していきたい。

サポーターズ倶楽部会合模様



目黒稲門会会報



(題字：眞仁田 勉 初代会長)

第85号 2019年12月

発行人：後藤 克彦 編集長：猪名川 一雄 事務局長：吉野 博明
事務局：〒153-0053 目黒区五本木2-22-6 Tel 03-3713-1684

2020年新年会のご案内

2020年新年会を、1月11日(土)目黒 アルコタワー2階の「アルコ ザ ガーデン」にて下記の通り開催致します。

今回は、少し趣向を変えて土曜日の昼間、カフェのカジュアルな雰囲気の中、令和最初の新年会を若々しい気分で迎えようと思います。会場や料理の内容を一新しましたが、新年会に相応しく飲みものも含めて心ゆくまでお楽しみください。

今回は早稲田大学相撲部監督 室伏 渉様(1995年人間科学部卒)をお迎えし、講演をして頂きます。相撲部の活躍の様子など、現場の監督ならではの話を聞かせて頂けるものと楽しみにしております。

皆様には新年ご多用のこととは存じますが、お誘い合わせの上、多数ご参加下さいますようお願い申し上げます。

記

1. 日 時：2020年1月11日(土)11時30分開会(受付開始 11時)
2. 会 場：目黒 アルコタワー(ホテル雅叙園東京の敷地内にある半円状の19階オフィスビル)2階「アルコ ザ ガーデン」
東京都目黒区下目黒1-8-1
電話 03-3491-4111
3. 講 演：11時30分～12時20分
講師 室伏 渉 氏
演題 「創部百周年の取組み
～部員2名からのスタート～」
4. 懇親会：12時30分～14時20分
5. 会 費：会員9,000円、ご家族4,500円
会費は同封の振込用紙にて12月20日(金)までにお支払い下さい。当日の現金支払いは承りますが、事務手続き簡素化のため事前振込へのご協力をお願い致します。
6. 同封の返信用はがきを、12月20日(金)までにご返送下さい。

(吉野 記)

講師プロフィール 室伏 渉(ムロフシ ワタル)氏

1972年 東京都生まれ

1991年 明治大学付属中野
中学・高校を卒業
貴乃花と同期

1995年 早稲田大学人間
科学部スポーツ科
学科卒業

1998年 一般企業に就職も指導者としての道を考
え、母校の明大中野中学高校に勤務

2005年 早稲田大学相撲部コーチ就任

2007年 (株)ケンズアーキテクト代表取締役就任
(家業を承継するため独立。)

2008年 (株)KGP JAPAN 代表取締役就任

2012年 早稲田大学相撲部監督就任。

2019年 (株)ケンズコーポレーション代表取締役
就任、現在に至る。

相撲部紹介 創部100年を超える相撲部は、日本の国技として相撲と早稲田大学の伝統を受け継ぎながら日々新たなことに挑戦し続け、自主性を重んじ、文武両道を実践する体育会クラブです。少人数での活動ながら、この100年の由緒ある歴史を次の100年に繋げるべく、一般学生向けに「早稲田杯」開催などを行い、新入部員獲得にも力を入れています。また地域の方々との触れ合う大学主催のスポーツフェスタへの参加や地域で行われるわんぱく相撲のお手伝い、更にはボランティア活動にも力を入れ、稽古以外にも日々精進しています。

